

指定管理者総合評価シート

1 施設の概要

施設名	豊岡市立神鍋野外スポーツ公園	所在地	豊岡市日高町名色88番地の50
設置目的	市民の心身の健全な発達及び明るく豊かな市民生活の形成に寄与するとともに、地域の体育及びスポーツの普及奨励を図る。	設置年月日	
		1998年10月	
選考方法	公募	豊岡市公共施設再編計画における施設の方向性 第1期計画期間（2016年度～2025年度）	—

2 指定管理者が行う業務等

指定管理者名	(公財)兵庫県勤労福祉協会・全但バス株式会社グループ	指定期間	2017年4月1日から2023年3月31日		
指定管理業務の内容	(1) 施設、設備等の維持及び管理運営に関する業務 (2) 利用料金の徴収等に関する業務 (3) 施設運営に関する専門的な企画、提案及び助言 (4) その他市が定める業務	指定管理料(千円)	2017年度	4,360千円	
			2018年度	4,360千円	
			2019年度	4,400千円	
			2020年度	4,441千円	
			2021年度	4,441千円	
			2022年度	4,441千円	

3 総合評価

(1) 指定管理者制度導入効果の検証

	当初の見込みを上回る効果が達成できた。
○	当初見込んでいた効果が概ね達成できた。
	当初見込んでいた効果は達成できなかった。

(上記の判断理由や具体的内容)

現在も含め、指定期間後半については新型コロナウイルスの影響を受け、各種利用がほぼキャンセルとなり、厳しい状況が見受けられたが、隣接する但馬ドームとの一体管理という規模のメリットなどもいかされ、様々なイベントが企画実施されるなど、適切な管理運営が行われた。

(2) 指定管理者制度運用における課題・問題点

管理棟におけるレストラン機能については、新型コロナウイルス感染拡大前から活用が困難であったが、新型コロナウイルスの影響もあり、現在休止状態となっている。次期指定管理期間においては、レストラン機能にこだわらず、設備・スペースを有効利用してもらえよう公募の仕方が必要になると思われる。

(3) 指定管理者制度継続の検討

○	指定管理者制度を継続する。
	指定管理者制度による運用の見直しを検討する。若しくは検討中である。

(上記の判断理由や具体的内容)

現在兵庫県において次年度以降の但馬ドームの指定管理公募に向けた準備が進められている。但馬ドーム及び市立神鍋野外スポーツ公園は、県民・市民のスポーツ・文化・レクリエーション活動を支援するとともに地域間の交流を促進するために設置されており、両施設のより一層のサービス向上と業務の効率化のためには、従前どおり、管理業務を一体的に行うことが好ましいため、県と連携して指定管理制度を継続していくべきである。

(4) 指定管理者制度評価委員会の意見

指定管理者制度導入の効果が認められるため、引き続き同制度による管理運営が適切であると判断する。選定方法は、公募とする。

1～3(3)を所管課が記入する。